

今年度の振り返りと来年度に向けて（R2 年度）

今年度の活動計画	今年度の振り返り	来年度に向けて
①「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」について学習会	第 1 回部会で実施。 講師：北信保健福祉事務所 飯塚氏	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安心して暮らしていけるように、地域移行、一人暮らし、地域住民との関係づくり等も考えていく必要がある。</li> <li>・的を絞った話が聞けるとわかりやすくて良い。もう 1 回かみ砕いて話をしてほしい。</li> </ul>
②委員会の設置 ●普及啓発活動委員会	地域に向けた啓発として広報紙の作成を検討。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第 3 回部会には原稿ができている様にスケジュールを組み、年度内に完成させる。</li> <li>・3 項目で役割分担し、作成を進めていく。</li> </ul>
●地域移行支援マニュアル作成委員会	入院時等の情報共有のための書式について検討。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小松市のマニュアルを参考に北信圏域版ができると良い。</li> <li>・病院も、積極的に地域の部会や支援会議等に参加していきたい。</li> <li>・圏域内複数の精神科病院から意見を聞きたい。</li> <li>・連携票や情報提供書の活用が進められるように検討できると良い。</li> </ul>
③事例の共有	第 2 回部会で実施。 「体調の波はあるが、支援者が連携しながら、一人暮らしを継続しているケース」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病院と連携できた事例を通して医療とのつながり方を知りたい。</li> <li>・退院後の生活の成功例を共有したい。</li> <li>・個別の支援で連携を学びたい。</li> <li>・地域の病院、ケースワーカーの話を聞きたい。</li> <li>・80-50 の事例で好事例があれば聞きたい。</li> <li>・小グループで、課題の解決に向けてできる事等のアイディアの出し合いまでできると良い。個人でできる事、地域で考える事等整理すると、市町村 WG にも課題が上げられる。</li> </ul>
④ピアサポーター養成に関する学習会	第 3 回部会で実施。 講師：長野県ピアサポートネットワーク代表 大堀氏	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ピアサポーターについてよくわからない。</li> <li>・ピアサポーターの活躍の場の検討が必要。</li> <li>・ピアサポーターの養成をどのようにしたか、活躍の場をどのように準備したか等、既に取り組んでいる他圏域の実践が聞けると良い。</li> </ul>
⑤仲間としゃべろう会虹	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、実施できたのは 6・7 月の 2 回のみ。状況がよめないため 8 月以降は全て休止とした。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どんな場なのか知るために部会員も参加できると良い。</li> <li>・集まる形は現状では難しい。ウェブの活用も考えられるか？</li> </ul>
⑥資源マップの改訂	今年度改訂しておらず。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい事業所もできているので、見直す必要あり。</li> </ul>